

保護者の皆様

府立富田林支援学校
校長 岡本 泰宜
准校長 和田 好春

令和3年度「富田林支援学校みんなのためのアンケート」
学校教育自己診断【保護者用】の集計検討結果について

保護者の皆様から提出いただいたアンケートは193通で、提出率は52.0%でした。(参考:前年度53.5%、2年前52.7%)前年度・前々年度に比べて提出率は減少しました。

しかし、この提出率は配付数に対する提出数の割合で求めており、施設入所の児童生徒が多いという本校の実態が考慮されていません。次年度以降は、施設等の職員の方々、保護者の皆様と協力して、適切な提出率を求めるよう検討いたします。

各設問につきましては、以下の基準により肯定的評価と否定的評価を区別しています。

【肯定的評価】

☆☆・・・A+Bが90%以上

☆・・・A+Bが80%以上90パーセント未満

【否定的評価】

★・・・C+Dが10%以上20%未満

★★・・・C+Dが20%以上

【参考】

≡・・・前年度を上回る評定

回答の選択肢

A：よくあてはまる

B：ややあてはまる

C：あまりあてはまらない

D：まったくあてはまらない

【全校の結果】

・全17問のうち、「A+Bが80%以上」は15問、そのうち「90%以上」は6問でした。

・全17問のうち、「C+Dが10%以上」は、設問4のみですが、「20%以上」であり、昨年度よりさらに否定的評価を多くいただきました。

この結果につきましては、昨年度からの新型コロナウイルス感染症の影響があり、行事等を中止したりすることによって、学校に来ていただく機会が極端に少なくなってしまったことが大きな要因ではないかと考えています。

・学部ごとにいただいたご意見も含め、今後の学校教育及び学校運営に活かしてまいります。
なお、ご意見(自由記述)に関する回答を別紙に掲載しておりますので、合わせてご覧ください。

【小学部の結果】

- 全 17 問のうち、「A+Bが80%以上」は15問、そのうち「90%以上」は9問でした。「C+Dが10%以上」はありませんでした。

【中学部の結果】

- 全 17 問のうち、「A+Bが80%以上」は15問、そのうち「90%以上」は8問でした。来年度に向けての学部検討項目として「C+Dが10%以上」が2問ありました。

【高等部の結果】

- 全 17 問のうち、「A+Bが80%以上」は15問、そのうち「90%以上」は3問でした。他学部同様にA+Bが80%を超える評価が多く見られますが、来年度に向けての学部検討項目として、「C+Dが10%以上」が7問ありました。

【全体を通して】

- 本校では、各学部において、比較的高い（肯定的な）評価をいただいています。
- しかし、学校全体としての評価は、昨年と比べ、低下傾向がみられます。
- 学部ごとの集計では、前年度を上回るものもいくつかありますが、全体的には低下傾向です。
- 「C+Dが10%以上」の検討課題はもちろんのこと、10%に満たなくても課題が示唆されるもの、無回答が多かった要因なども含め、今後も学校全体の課題として受け止め、改善に向けた検討を進めてまいります。
- アンケートへのご協力ありがとうございました。